

知っていますか？『LGBT』

2024年度から小学校の教科書が新しくなります。今回、小学校の保健体育で使われる教科書の内容に大きな変化がみられます。前回の2018年度の改定では『性の多様性』について取り上げたのは5社中2社だけでしたが、今回の改定では6社すべてが『性の多様性』について取り上げました。前回『性の多様性』について取り上げなかった会社の編集担当者は「社会の雰囲気が変わったと感じ、今回は絶対に取り入れないといけないと強く思った。」と話しておられます。今回のタイトルを『知っていますか？LGBT』としましたが、「知ってるよ。」と言ってくれる方が2018年よりも増えていると思います。それが『社会の雰囲気が変わった』ということだと思います。

では、社会は良い方向に変わったのでしょうか？「あなたの知り合いに『LGBT』や『セクシャルマイノリティ』の方はおられますか。」？『セクシャルマイノリティ』の方は13人に1人の割合でおられるそうで、これは左利きの方と同じくらいの割合です。左利きの友だちはいるけど『LGBT』の友だちはいないという方が多いのが現実ではないでしょうか。その理由を「わたしレズビアンやねん。」や「ぼくはスカートがいい。」と、当事者が言い出しにくいからだと考えます。『社会の雰囲気』はいい方向に変わろうとしているけれどもまだ道半ばというのが現状だと考えています。さあ、どうすれば良いのでしょうか。

まずは『LGBT』について正しく知ることが大切です。正しく学べば性や恋愛について一人ひとり違うことが分かり『みんな違ってみんないい。』そんなあたたかい気持ちを育むことにつながります。あたたかい人が増えてきたら、きっと今まで言い出せなかったことが言えるそんな素敵な社会になると思います。